

## 『シルバーの日にボランティア清掃』

10月15日(土)、大崎町シルバー人材センターの会員約150人がぐにの松原キャンプ場周辺の清掃活動を行いました。

これは、(社)鹿児島県シルバー人材センター連合会が定めた『シルバーの日』に合わせて毎年実施しているもので、この日は、国道448号から益丸海岸までの道路脇に積もった松葉やゴミを拾い集めました。

会員になって10年になるという出田国男さんは「みんなで力を合わせると作業もたいへんはかどります。体を動かすことで、健康も維持できます。」と話されました。

清掃終了後は、グラウンドゴルフやバーベキューなどをして、会員相互の交流を深めました。



## 『有栄会が伐採作業を実施』

10月22日(土)、(株)有馬工務店とその協力会で構成している有栄会(会長・福添春美さん)の社員、会員約40人のみなさんが、道路の見通しを良くしようと、西迫から岡別府に通じる町道の伐採作業を行いました。

有馬工務店社長の中牧忠さんは「有栄会では、地域のために何かお役に立てないかと思い、これまでに町立保育所などに木製ベンチを寄贈してきました。今年は、県内で交通死亡事故が多発しており、見通しの良い道路を確保し、交通事故がおこらないようにするために草払いを行いました。今後も会員のみなさんと一緒になって、このような活動を続けていきたいと思っています。」と話されました。

## 『串良RCの呼びかけで51人が献血』

10月24日(月)、串良ロータリークラブ(会長・安田静男さん、以下串良RC)主催の献血が、ワコーヒルズ駐車場において実施され、串良RC会員ほか企業や団体などから、51人が献血に訪れました。

会長の安田さんは「串良RCは、10月の社会奉仕月間にあわせて毎年献血を実施しており、今回で20回目を迎えることができました。これからも続けていきますので、みなさんのご協力をよろしくお願いします。」と話されました。



## 『奉仕活動で地域貢献』 九電工が小中学校敷地内の枝落としを実施

九電工は、10月20日から31日までを『さわやかコミュニティ旬間』と定めて、全社一斉に社会貢献の一環でボランティア活動を実施しました。

10月26日(水)、志布志営業所の15人のみなさんが、大崎町内の小中学校(大崎小・持留小・野方小・菱田中)敷地内のフェニックスやくすの木など、はしごでは届かない箇所の枝落としを行っていただきました。

副所長の岡本慎祐さんは「地域密着型の企業を目指し、みなさんに喜ばれる活動を今後も続けていきたいと思っています。」と話されました。

